

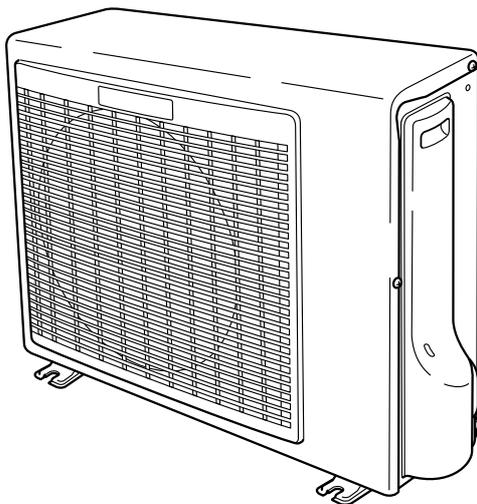
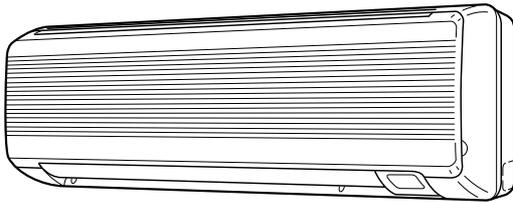
ルームエアコン

SAP-GK22C SAP-CGK22C
SAP-GK25C SAP-CGK25C

三洋電機株式会社

1999.12

インバーター 冷・暖房兼用



梱包箱に表示している形名の()内の記号は色記号です。

修理技術者の安全確保

修理技術者および修理後の製品の安全確保のための注意事項

安全上のご注意

修理作業の前に、この「安全上のご注意」をよく読んでください。
ここに示した注意事項は、「△ 警告」、「△ 注意」に区分していますが、誤った作業をしたときに、死亡や重傷等の重大な結果に結び付く可能性が大きいものを特に「△ 警告」の欄に記載しています。しかし、「△ 注意」の欄に記載した事項でも、状況によって重大な結果に結び付く可能性があり、いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

絵表示について

記号は、注意を促す内容があることを告げるものです。
図の中に具体的な注意事項が描かれています。
記号は、禁止の行為であることを告げるものです。
図の中や近傍に具体的な禁止内容が描かれています。
記号は、行為を強制したり、指示したりする内容を告げるものです。
図の中や近傍に具体的な指示内容が描かれています。

修理作業後は、試運転を行い、異常が無いことを確認するとともに、お客様に使用上の注意事項を説明してください。

1. 修理時の注意事項



警告

分解修理を行うとき



分解修理を行うときは、必ずコンセントからプラグを抜いてください。感電の原因になります。
電源を必要とする修理や回路の点検等を行う場合は、充電部に接触しないよう十分に注意してください。

冷媒ガスが噴出した場合



作業中に冷媒ガスが噴出した場合は、冷媒ガスに触れないでください。凍傷の原因になります。

圧縮機の溶接部をはずすとき

圧縮機の吸入・吐出パイプの溶接部をはずすときは、風通しのよい所で冷媒ガスを十分抜いてから行ってください。残留ガスがあると冷媒や冷凍機油が噴出し、ケガの原因になります。

冷媒ガスが漏れた場合



作業中に冷媒ガスが漏れた場合は、換気をしてください。冷媒ガスが火気に触れると、有毒ガスが発生する原因になります。

高電圧注意



室外ユニット電装部分は、昇圧コンデンサーを十分放電させてから修理作業を行ってください。感電の原因になります。

電源プラグで停止をしない



電源プラグの抜き差しによりエアコンの運転や停止をしないでください。感電や火災の原因になります。



注意

濡れた手でさわらない



濡れた手で電装部分の修理作業を行わないでください。感電の原因になることがあります。

エアコンを水洗いしない



エアコンを水洗いしないでください。感電の原因になることがあります。

アースをする



湿気、水気の多いところでの修理作業は、必ずアースを行ってください。感電の原因になることがあります。

掃除のときはプラグを抜く



掃除をするときは必ずスイッチを「停止」にし、プラグも抜いてください。内部でファンが高速回転しており、ケガの原因になることがあります。

傾けない



取りはずすときは、傾けないように注意してください。内部に溜まっている水が滴下して家具等を濡らす原因になることがあります。

高温になっていないか確認

冷凍サイクル部分が高温になっていないか確認してから修理作業を行ってください。ヤケドの原因になることがあります。

溶接は換気の良いところで



溶接機は、換気の良いところで使用してください。密閉した部屋で使用すると、酸素不足になることがあります。

2. 修理後の製品に係わる注意事項



警告

指定の部品、適切な工具で

修理は必ず該当機種のサービス部品表に記載している部品を使用し、適切な工具で行ってください。なお、製品の改造は絶対に行わないでください。感電、火災の原因になります。

重量に耐えるところへ

移設する場合は、重量に耐えるところに確実に行ってください。強度不足や取り付けが不完全な場合は、ユニットの落下によるケガの原因になります。

標準据付枠を使用する（一体形）

据え付けは、必ず付属の「標準据付枠」を使って正しく据え付けてください。据付枠や、据え付け方法に不備があると、ユニット落下によるケガの原因になります。

確実に固定（一体形）

窓枠に取り付けた据付枠に、ユニットを取り付けて確実に固定してください。ユニットの固定が不完全な場合は、ユニット落下によるケガの原因になります。

専用回路を使用する

電気工事は、「電気設備に関する技術基準」、「内線規程」および設置工事説明書に従って施行し、必ず専用回路を使用してください。電気回路の容量不足や施工不備があると、感電、火災の原因になります。

所定のケーブルで固定

室内外ユニット間の配線は、所定のケーブルを使用して確実に接続し、端子接続部にケーブルの外力が伝わらないように、確実に固定してください。接続固定が不完全な場合は、発熱、火災の原因になります。

カバーを確実に取り付ける

室内外ユニット間の配線は、端子カバーが浮き上がらないように整形し、カバーを確実に取り付けてください。カバーの取り付けが不完全な場合は、端子接続部の感電、発熱、火災の原因になります。

電源コードは加工しない



電源コードは、破損したり、加工しないでください。感電、火災の原因になります。
電源コードは、重いものを乗せたり、加熱したり、引っばったりすると、破損の原因になります。

指定冷媒以外を混入させない

冷凍サイクル内に指定冷媒以外の空気等を混入させないでください。空気等が混入すると、冷凍サイクル内が異常高圧になり、破損、ケガ等の原因になります。

漏れ箇所を確実に修理する



冷媒ガスが漏れている場合には、単に追加チャージするだけでなく、漏れ箇所を発見し、確実に修理してください。その後冷媒チャージを行い、漏れが無いことを確認してください。もし、漏れ箇所が発見できず修理を中断する場合は、ボンブダウンをしてサービスバルブを締めてください。冷媒ガスそのものは無害ですが、ファンヒーター、ストーブ、コンロ等の火気に触れると有毒ガスが発生する原因になります。

電池を管理する

リモコンに使用している電池を取りはずした場合は、幼児等が電池を誤って飲み込まないように管理してください。万一口み込んだ場合には、直ちに医師にご相談ください。



注意

漏電ブレーカーを取り付ける

設置場所によっては、漏電ブレーカーの取り付けが必要です。漏電ブレーカーが取り付けられないと、感電の原因になることがあります。

可燃性ガスに注意



可燃性ガスの漏れる恐れのある場所への設置はしないでください。万一ガスが漏れて、ユニットの周囲に溜まると、発火の原因になることがあります。

据付枠のバックリングは確実に

（一体形）据付枠のバックリングやシールは確実に行ってください。不確実な場合は、室内に浸水し家財等を濡らす原因になることがあります。

3. 修理後の点検事項



警告

電源プラグは確実に



電源プラグは、ホコリの付着やがたつきがないか確認し、根元まで確実に差し込んでください。ホコリが付着したり、接続が不完全な場合は、感電、火災の原因になります。

劣化した電源コードは交換する



キズ、劣化のある電源コードやリード線は、必ず交換してください。感電、発熱、火災の原因になります。

タコ足配線をしない



電源コードは、途中で接続したり、延長コードの使用、他の電気器具とのタコ足配線をしないでください。感電、発熱、火災の原因になります。



注意

配線、接続を正常に

部品の取り付け位置や配線の状態、ハンダ付けや圧着端子等の接続状態が正常か確認してください。不十分な場合は、発熱、火災の原因になることがあります。

弱くなった据付台は交換する

据付台、取付枠が腐食等で弱くなっている場合は、交換してください。ユニット落下によるケガの原因になることがあります。

アースを点検する



アースの状態を点検し、不完全なものは手直ししてください。アースが不完全な場合は、感電の原因になることがあります。

修理後、絶縁抵抗を測る

修理後、必ず絶縁抵抗を測り、1M 以上あることを確認してください。絶縁不良があると、感電の原因になることがあります。

修理後、排水確認をする

修理後、必ず室内ユニットの排水確認をしてください。不確実な場合は、屋内に浸水し、家財等を濡らす原因になることがあります。

仕様

1. 製品仕様

SAP-GK22C + CGK22C

機能	冷房・ヒートポンプ暖房兼用	安全規格認証	JET
タイプ	インバータ(冷暖・ドライ)(壁掛)		

形名	室内ユニット		室外ユニット	
		ナチュラルホワイト SAP-GK22C(W) ナチュラルベージュ SAP-GK22C(C)	SAP-CGK22C	
製品コード	1-852-067-19 1-852-067-20	1-852-067-16		
電源	単相100V			
電源コード	付(2.0m) ㉑ 125V 15A		—	
電熱装置	—		—	
熱交換器	プレートフィン		プレートフィン	
送風機	ファン	クロスフロー (φ95)		プロペラ (φ370)
	ファンモーター	単相 100V:14W		単相 100V:17W
	送風切替	自動・強・中・弱		1速
過負荷保護装置	—		CT(電流比検出) 過熱防止サーモ	
外装色(マシ記号)	3.0Y 8.6/0.8	2.0Y 5.3/0.8	8.8RP 4.9/0.3	
本体表示寸法(H×W×D)	250×790×174 mm		530×680×225 mm	
製品質量	8 kg		28 kg	
ドレン口	外径φ16(塩ビ管)		外径φ18(塩ビ管)	

商品特徴
----- 快適機能 -----
体感センサー 自動 防カビフィルター 抗菌リモコン 快眠 快適予約運転 ニオイカット 健康サイン
----- 便利機能 -----
お好み温度メモリー アンペア 丸洗いパネル 自己診断 1Hタイマー ワンタッチ・エコ
----- 送風機能 -----
オートフラップ
----- システム -----
JEMA標準HA端子-A 左右ドレン付替 アドレスSW(リモコン)

性能		冷房性能		暖房性能		
能力	定格 / 中間	2.2(0.7~3.0) / 1.1 kW		3.2(0.7~3.9) / 1.6 kW		
	暖房低温	—		2.8 kW		
運転電流	単体	室内	0.44 A	室内	0.46 A	
		室外	9.00 A	室外	11.30 A	
	総合	9.4(最大:14.4) A		11.8(最大:14.1) A		
消費電力	単体	室内	27 W	室内	32 W	
		室外	823 W	室外	1,038 W	
	総合	定格 / 中間	850(260~1,300) / 370 W		1,070(250~1,280) / 400 W	
	暖房低温	—		1,130 W		
力率		90 %		91 %		
エネルギー消費効率		2.59	冷暖平均	2.79	2.99	
風量	室内	強:420 弱:270 m ³ /h		強:480 弱:300 m ³ /h		
	室外	1,370 m ³ /h		1,370 m ³ /h		
騒音	定格	室内	強:33 中:33 弱:28 dB	室内	強:39 中:35 弱:29 dB	
		室外	44 dB	室外	45 dB	
	静音	室内	強:33 中:28 弱:27 dB	室内	強:35 中:29 弱:28 dB	
		室外	—	室外	—	
除湿量		1.3 l/h		—		

本体付属品
----- 室内ユニット -----
リモコン取付具(1) 乾電池(単4形)(2) ワイヤレスリモコン: RGS-FB1C
----- 室外ユニット -----
ドレン用エルボ(1) キャップ(2)
取付可能機器
----- 室内ユニット -----
ブレーカーおちナイス SHA-BC1 空清セット: STK-VRF4 空清フィルター: STK-F4 縦棧(洋室): STK-TA1 縦棧(和室): STK-TA2
----- 室外ユニット -----
ドレン架台: STK-DC2040A ドレン架台: STK-DC2040 架台: STK-CS2032 架台: STK-C1828 架台: STK-C2050 日除け: STK-Y2040B 日除け: STK-YS2040 天吊架台: STK-T2040 壁面架台: STK-KS2050 壁面架台: STK-K5050 2段架台: STK-2C2050 高置架台: STK-TC2050

電源方式	一電源(室内)
始動電流	11.8 A
操作回路電圧	AC 100V
ブレーカ容量	15 A
停止時消費電力	2.8 W
ユニット間配線	VVF(φ1.6) 3芯
パワーセレクト	15・8 A
フラップ	DC1モーター: 1枚
ブレード	手動
センサー	温度
タイマー	入・切タイマー(12H)
運転スイッチ	ワイヤレスリモコン

コンプレッサー	コンプレッサーコード	80656980
	種類 / 出力	シングルロータリー / 600W
	オイル封入量	350 cc
面積	冷媒種類・封入量	(R-22) 570g
	冷媒制御方式	キャピラリチューブ
	冷房	鉄筋南向洋室 15 m ² (9畳) 木造南向和室 10 m ² (6畳)
配管寸法	暖房	鉄筋南向洋室 15 m ² (9畳) 木造南向和室 12 m ² (7畳)
	細管側	φ6.35(1/4")
	太管側	φ9.52(3/8")
最大長/チャージレス/高低差		15 / 7 / 8 m

電源配線互長	
電線太さ	1.6 mm 互長 6 m以下
	2.0 mm 互長 9 m以下
	2.6 mm 互長 15 m以下
	アース線 1.6 mm

期間消費電力量	
冷房期間消費電力量	376 kWh
暖房期間消費電力量	1,039 kWh
期間消費電力量	1,415 kWh

備考	
----	--

SAP-GK25C + CGK25C

機能	冷房・ヒートポンプ暖房兼用	安全規格認証	JET
タイプ	インバータ(冷暖・ドライ)(壁掛)		

形名	室内ユニット		室外ユニット
	製品コード	ナチュラルホワイト SAP-GK25C(W) ナチュラルベージュ SAP-GK25C(G)	SAP-CGK25C
電源	単相100V		
電源コード	付(2.0m) ㉑ 125V 15A	—	
電熱装置	—		
熱交換器	プレートフィン	プレートフィン	
送風機	ファン	クロスフロー (φ95)	プロペラ (φ370)
	ファンモーター	単相 100V:14W	単相 100V:17W
	送風切換	自動・強・中・弱	1速
過負荷保護装置	—	CT(電流比・カット) 過熱防止サーモ	
外装色(マシ記号)	3.0Y 8.6/0.8 2.0Y 5.3/0.8	8.8RP 4.9/0.3	
本体表示寸法(H×W×D)	250×790×174 mm		530×680×225 mm
製品質量	8 kg		28 kg
ドレン口	外径φ16(塩ビ管)		外径φ18(塩ビ管)

- 商品特徴**
- 快適機能 -----
- 快眠
 - 快適予約運転
 - ニオイカット
 - 健康サイン
 - 防カビフィルター
 - 体感センサー
 - 自動
 - 抗菌リモコン
- 便利機能 -----
- アンペア
 - 丸洗いパネル
 - 自己診断
 - 1Hタイマー
 - お好み温度メモリー
 - ワンタッチ・エコ
- 送風機能 -----
- オートフラップ
- システム -----
- JEMA標準H/A端子-A
 - 左右ドレン付替
 - アドレスSW(リモコン)

性能	冷房性能		暖房性能	
能力	定格 / 中間	2.5(0.7~3.2) / 1.2 kW	3.4(0.7~4.0) / 1.7 kW	
	暖房低温	—	2.9 kW	
運転電流	単体	室内 0.44 A	0.46 A	
		室外 10.80 A	11.90 A	
	総合	11.2(最大:14.7) A	12.4(最大:14.2) A	
消費電力	単体	室内 27 W	32 W	
		室外 983 W	1,108 W	
	総合 定格 / 中間	1,010(260~1,320) / 380 W	1,140(250~1,310) / 450 W	
	暖房低温	—	1,160 W	
力率	90 %		92 %	
エネルギー消費効率	2.48	冷暖平均 2.73	2.98	
風量	室内	強:450 弱:300 m ³ /h		強:510 弱:330 m ³ /h
	室外	1,370 m ³ /h		1,370 m ³ /h
騒音	定格	室内 強:38 中:34 弱:29 dB	強:40 中:36 弱:30 dB	
		室外 44 dB	45 dB	
	静音	室内 強:34 中:29 弱:28 dB	強:36 中:30 弱:29 dB	
	室外	—		
除湿量	1.4 L/h		—	

- 本体付属品**
- 室内ユニット -----
- リモコン取付具(1)
 - 乾電池(単4形)(2)
 - ワイヤレスリモコン: RCS-FB1C
- 室外ユニット -----
- ドレン用エルボ(1)
 - キャップ(2)

- 取付可能機器**
- 室内ユニット -----
- ブレードカーおちナイス
 - SHA-BC1
 - 空清セット: STK-VRF4
 - 空清フィルター: STK-F4
 - 縦機(洋室): STK-TA1
 - 縦機(和室): STK-TA2
- 室外ユニット -----
- ドレン架台: STK-DC2040A
 - ドレン架台: STK-DC2040
 - 架台: STK-CS2032
 - 架台: STK-C1828
 - 架台: STK-C2050
 - 日除け: STK-Y2040B
 - 日除け: STK-YS2040
 - 天吊架台: STK-T2040
 - 壁面架台: STK-KS2050
 - 壁面架台: STK-K5050
 - 2段架台: STK-2C2050
 - 高置架台: STK-TC2050

電源方式	一電源(室内)
始動電流	12.8 A
操作回路電圧	AC 100V
ブレーカ容量	15 A
停止時消費電力	2.8 W
ユニット間配線	VVF (φ1.6) 3芯
パワーセレクト	15・8 A
フラップ	DC1モーター: 1枚
ブレード	手動
センサー	温度
タイマー	入・切タイマー (12H)
運転スイッチ	ワイヤレスリモコン

コンプコード	80656980	
種類 / 出力	シングルロータリー / 650W	
オイル封入量	350 cc	
冷媒種類・封入量	(R-22) 630g	
冷媒制御方式	キャピラリチューブ	
面積	冷房	鉄筋南向洋室 17 m ² (10畳)
		木造南向和室 11 m ² (7畳)
	暖房	鉄筋南向洋室 15 m ² (9畳)
		木造南向和室 12 m ² (7畳)
配管寸法	細管側	φ6.35(1/4")
	太管側	φ9.52(3/8")
	最大長/φ-シレス/高低差	15 / 7 / 8 m

電源配線互長

電線太さ	1.6 mm	互長 5 m以下
	2.0 mm	互長 9 m以下
	2.6 mm	互長 15 m以下
	アース線	1.6 mm

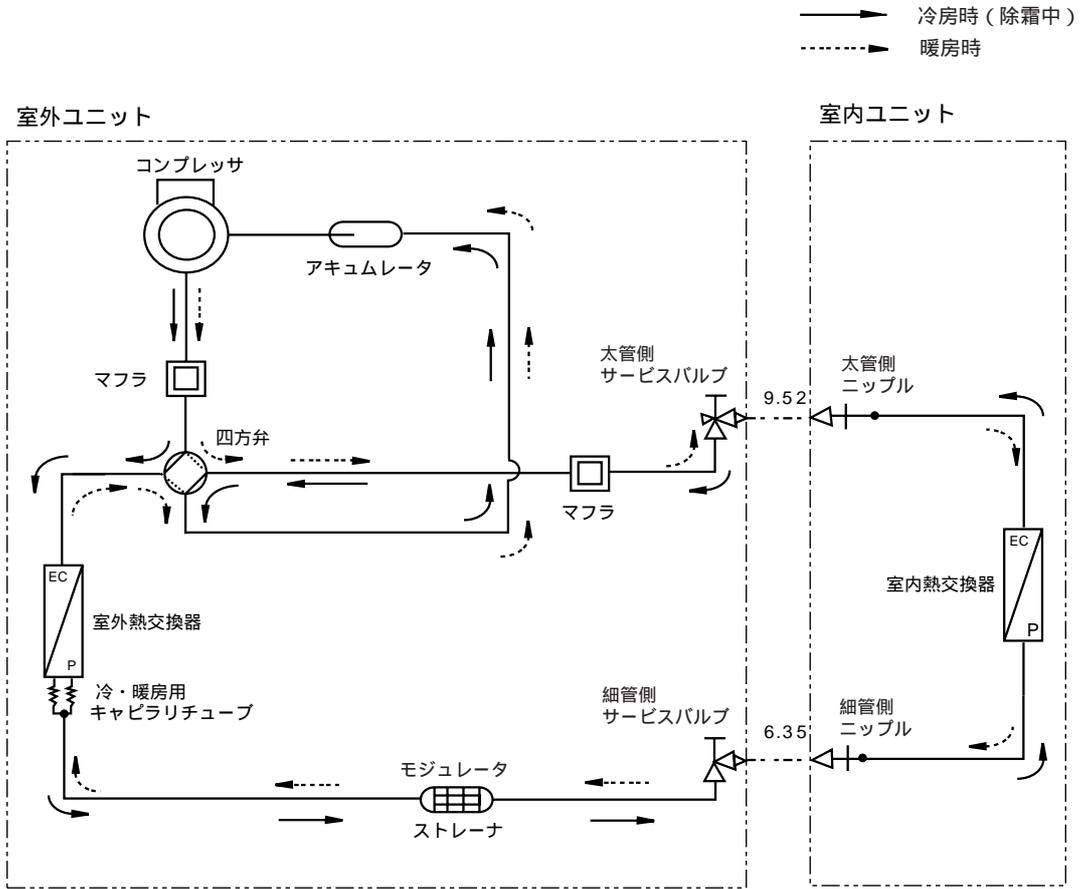
期間消費電力量

冷房期間消費電力量	412 kWh
暖房期間消費電力量	1,251 kWh
期間消費電力量	1,663 kWh

備考	
----	--

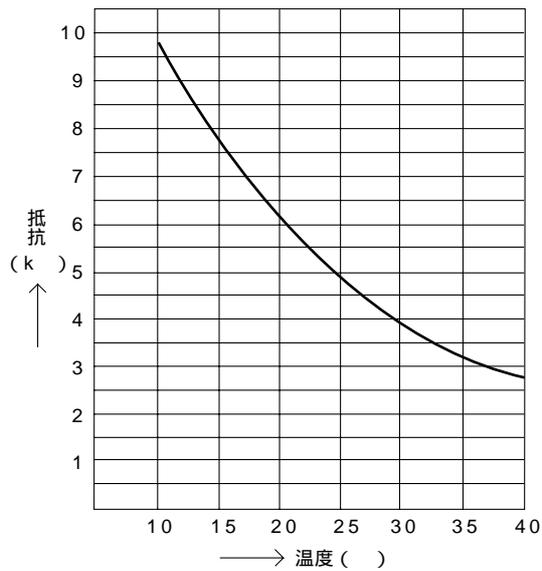
3. 冷媒配管系統図

SAP-GK22C. CGK22C
SAP-GK25C. CGK25C

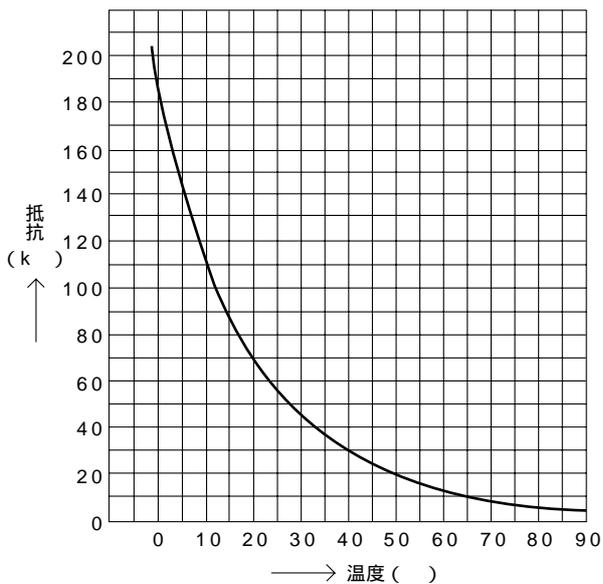


4. 主要部品仕様

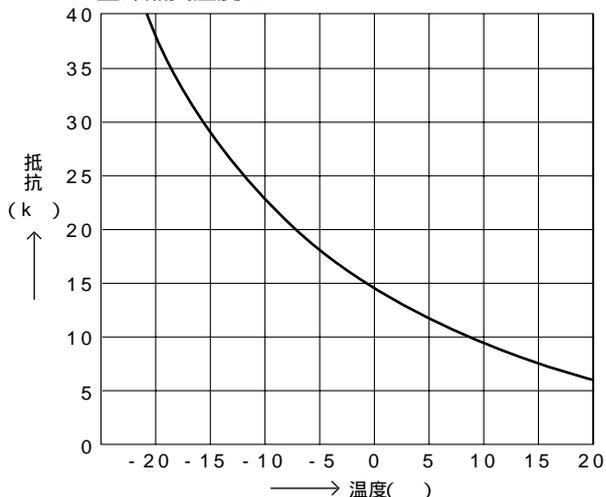
室内温度センサー



室内熱交温度センサー
コンブ温度センサー



室外温度センサー
室外熱交温度センサー



SAP-GK22C, GK25C

部品名コード	ファンモータ 5250000078100
型名	UF4 - 21CP
巻線抵抗 ()	青 - 茶 64.86 青 - 桃 131.5

SAP-CGK22C, CGK25C

部品名コード	コンプレッサ 80656980	
型名	C - 1RV58H0Q	
潤滑油	種類	4GSD - T
	量	350
巻線抵抗 ()	R - S 1.950 S - T 1.997 T - R 1.855	

SAP-CGK22C, CGK25C

部品名コード	ファンモータ 5250000072580
型名	SB6 - 21M
巻線抵抗 ()	青 - 茶 67.37 青 - 桃 75.35

安全上のご注意

安全に関する重要な内容です。よくお読みいただき、必ずお守りください。

	警告	誤った取り扱いをしたときに、死亡や重傷等の重大な結果に結び付く可能性が大きいもの。
	注意	誤った取り扱いをしたときに、傷害を負う危険または物的損害に結び付く可能性があるもの。

お守りいただく内容の種類を、つぎの絵表示で区分し、説明しています。

	一般的な禁止		必ず行う
	ぬれ手禁止		電源プラグを抜く
	水ぬれ禁止		アースを接続する

警告	
<p>吹出口・吸込口に指や棒などを入れない</p> <p>内部でファンが高速回転しているため、ケガの原因になります。また、室外ユニットのフィンで手を切る可能性があります。とくに小さなお子さまにはご注意ください。</p>	<p>電源プラグで停止をしない</p> <p>感電・火災の原因になります。</p>
<p>電源プラグの差し込みは確実に</p> <p>電源プラグはホコリが付着していないか確認し、がたつきのないように刃の根元まで確実に差し込んでください。ホコリが付着したり、接続が不完全な場合は感電・火災の原因になります。</p>	<p>電源プラグのホコリはときどきふきとる</p> <p>長時間放置するとホコリがたまり、発火などの原因になります。</p>
<p>電源コードは、途中での接続・延長コードの使用・タコ足配線をしない</p> <p>電源プラグは、必ずエアコン専用の電源コンセントに直接差し込んでください。感電・火災の原因になります。</p>	<p>電源コードを破損したり加工したりしない</p> <p>電源コードは、束ねたり、引っ張ったり、重いものを載せたり、加熱したり、加工したりしないでください。電源コードが破損する原因になります。いたんだまま使用すると感電・火災の原因になります。</p>
<p>自分で修理・移動・再設置・廃棄はしない</p> <p>不備があると火災・感電・水漏れなどの原因になります。廃棄時も危険ですので、自分で行わないでください。</p>	<p>長時間冷風をからだに直接当てたり、冷やしすぎない</p> <p>体調悪化・健康障害の原因になります。</p>

注意	
<p>ほかの目的に使用しない</p> <p>このルームエアコンは居室用です。精密機器・食品・動植物・美術品の保存など特殊用途には絶対に、使用しないでください。思わぬトラブルの原因になることがあります。</p>	
<p>動植物には直接風を当てない</p> <p>動植物に悪影響をおよぼすことがあります。</p>	<p>指定以外の電源を使わない</p> <p>故障・火災などの原因になります。</p>
<p>エアコンの風が直接当たると燃焼器具を使わない</p> <p>燃焼器具の不完全燃焼による、一酸化炭素中毒などの原因になることがあります。</p>	<p>電源コードを引っ張ってプラグを抜かない</p> <p>必ず電源プラグを持って抜いてください。コードを引っ張ると芯線の一部が断線して、発熱・発火の原因になることがあります。</p>
<p>燃焼器具と一緒に運転するとき、こまめに換気をする</p> <p>換気が不十分な場合は、酸素不足の原因になります。</p>	<p>長期間使用しない場合、安全のため電源プラグを抜く</p> <p>電源プラグにホコリがたまって、発熱・発火の原因になることがあります。</p>
<p>エアコンを水洗いしたり、花びんなど水の入った容器を載せない</p> <p>故障・感電・火災の原因になることがあります。</p>	<p>ぬれた手でスイッチを操作しない</p> <p>感電の原因になることがあります。</p>
<p>ユニットに乗らない・ものを載せない</p> <p>落下・転倒などにより、ケガの原因になることがあります。</p>	<p>エアコンを掃除するときは運転を停止し、電源プラグを抜く</p> <p>内部でファンが高速回転しているため、ケガの原因になることがありますのでファン停止を確認してください。</p>
<p>室内ユニットの下に、ほかの電気製品などを置かない</p> <p>水滴が滴下することがあり、故障・感電の原因になることがあります。</p>	<p>据付台がいたんだまま放置しない</p> <p>室外ユニットの落下につながり、ケガなどの原因になることがあります。</p>

据え付け上の注意事項

警告
<p>自分で据え付けはしない</p> <p>不備があると故障、水漏れや感電、火災の原因になります。お買いあげの販売店または専門業者にご依頼ください。</p>

注意
<p>可燃性ガスの漏れる場所へは設置しない</p> <p>万一ガスが漏れてユニットの周囲にたまると、爆発・火災の原因になることがあります。</p>

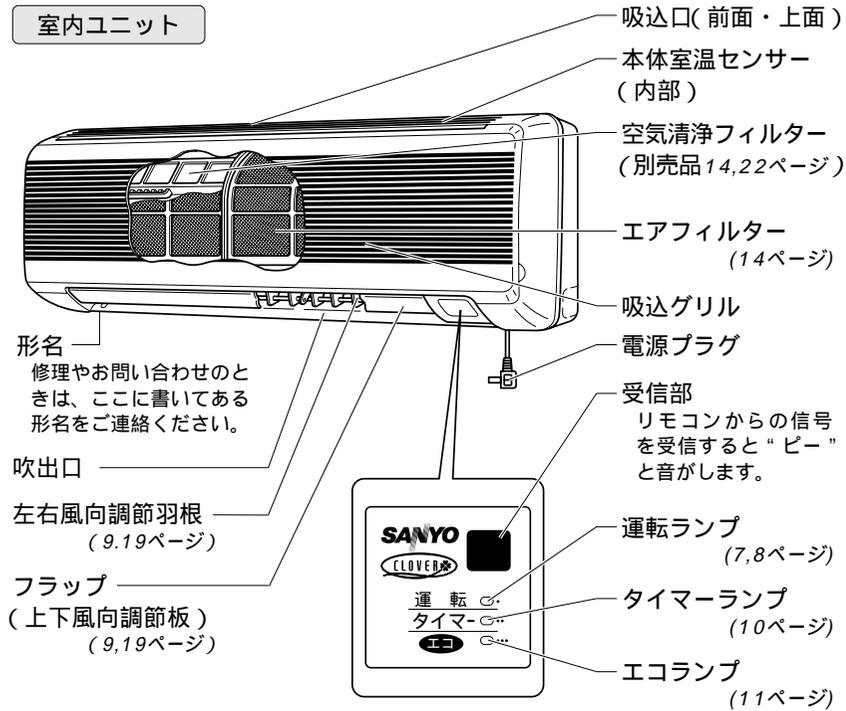
<p>アース工事をする</p> <p>アース線は、ガス管・水道管・避雷針・電話などのアース線等に接続しないでください。アース工事が不完全な場合は、感電の原因になることがあります。</p>
--

<p>漏電ブレーカーを取り付ける</p> <p>設置場所によっては漏電ブレーカーの取り付けが必要です。漏電ブレーカーを取り付けていないと感電の原因になることがあります。</p>

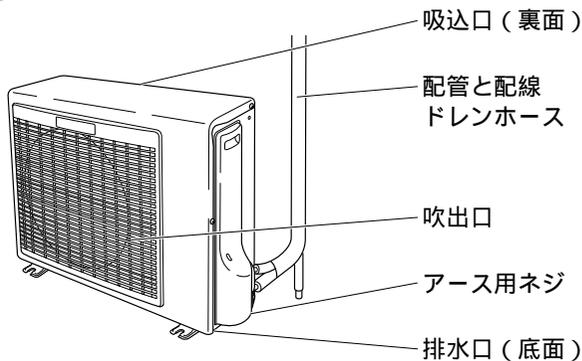
<p>ドレンホースは、確実に排水するように配管する</p> <p>排水工事が不確実な場合は、屋内に浸水し家財などをぬらす原因になることがあります。</p>
--

各部のなまえ

室内ユニット



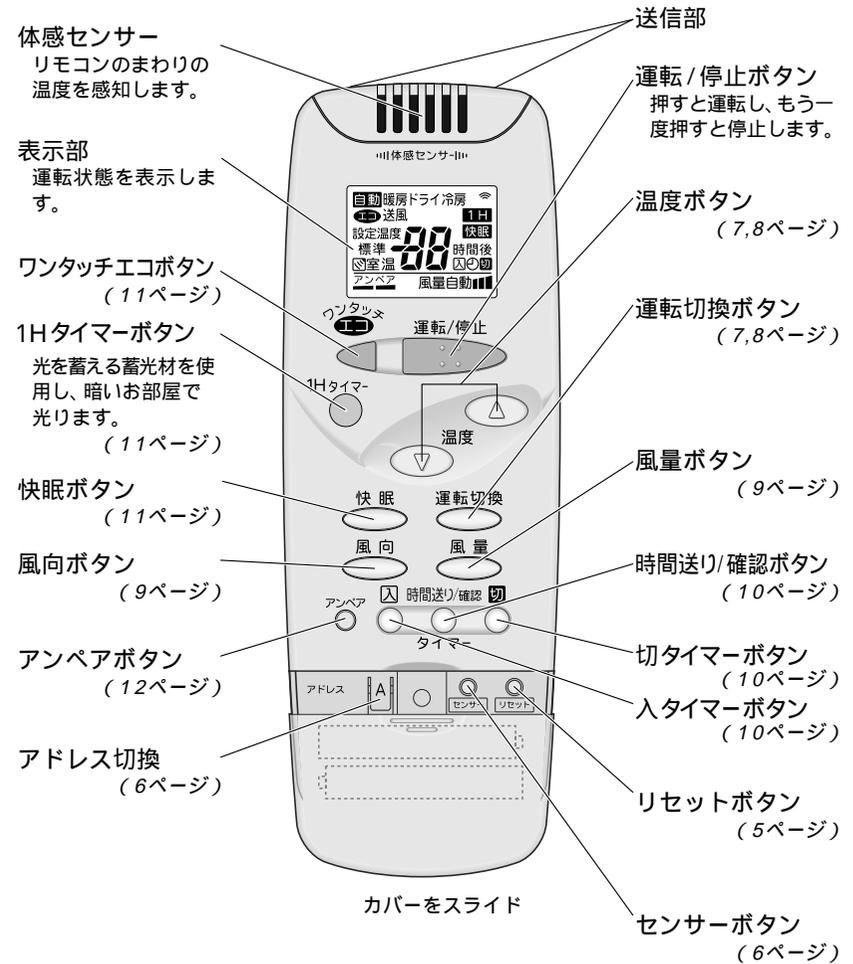
室外ユニット



リモコン

説明のため表示画面すべてを表示してあります。
 下の図はリモコンのカバーをスライドさせたときの図です。

このページ以降では、リモコンのボタン名はすべて「ボタン」を省略して表示しています。
 例：運転/停止ボタン 運転/停止



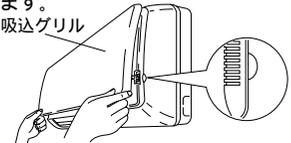
こんなときは...
 リモコンがない!
 乾電池が切れた!
 ...応急運転(12ページ)

運転前の準備

お使いになる前に、つぎの準備を行ってください。

運転前の準備

- 1 吸込グリルを開ける**
吸込グリルの両端を手前に引き上げると、内側に本体操作部があります。

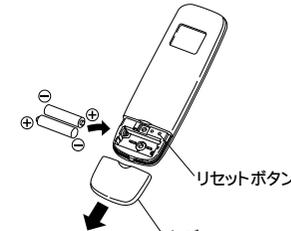


吸込グリル
- 2 運転つまみを「運転」の位置に合わせ、吸込グリルを閉じる**



運転つまみ
通常は必ず「運転」の位置にしてください。停止・試運転・DEMO.の位置は、点検時などに使用します。試運転にすると表示ランプが点滅します。
- 3 電源プラグをコンセントに差し込む**

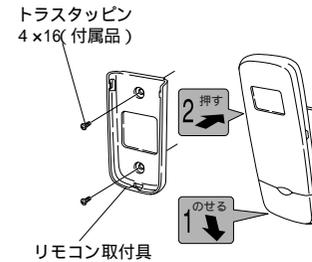
乾電池の入れかた

- 
- 1 カバーをはずす**
 - 2 単4形アルカリ乾電池を2本入れる**
+ - の向きを正しく！
 - 3 リセット**を先の細いもので必ず押してからカバーを取り付ける
乾電池の交換時も必ず「リセット」を押してください。
設定した内容は取り消されますので、設定をしておいてください。

乾電池について

長期間ご使用にならない場合は、乾電池を取り出してください。
アルカリ乾電池の交換は、1年がめやすすです。
乾電池の寿命が近づくとリモコンの表示部がうすくなったり、受信距離が短くなります。このような場合は、乾電池を新しいものと交換してください。
付属の乾電池はモニター用ですので、1年に満たないうちに消耗することがあります。
ご使用後の乾電池は指定の場所に捨ててください。可燃ゴミと一緒に出したり、燃やしたりしないでください。
アルカリ乾電池以外は使用しないでください。誤作動する場合があります。

壁などに取り付けてご使用の場合
取り付ける位置で「運転/停止」を押し、室内ユニットから「ビー」という受信音がしてエアコンが作動することを確認してから取り付けてください。



リモコンを取り出す場合は、手前に引いてははずします。

センサーボタンについて

リモコンの置き場所が熱の影響（電気カーペットやストーブ、直射日光など）を受ける場合には「センサー」を押し、本体センサーに切り換えてご使用ください。
本体センサーに切り換えると、表示部にが表示されます。

ご注意

リモコンは、冷温風や日光が直接当たるところや、熱源（電気カーペットやストーブなど）の近くには置かないでください。また、電子瞬時点灯方式またはインバーター方式の蛍光灯がある部屋では、信号を受け付けないことがあります。このような場合は、お買いあげの販売店にご相談ください。
リモコンは信号が届く位置に置いてください。位置が正しくないと、タイマー・室温制御などが正しくはたらかませません。

手もとでご使用の場合

リモコンを操作するときや運転中は、送信部を室内ユニットの受信部に向けてください。
受信部とリモコンの間に、信号をさえぎるようなものを置かないでください。

アドレス切換について

アドレス切換は2台の弊社エアコンを隣接設置するとき、リモコンの混信を防止するために切り換えるもので、通常はAにセットしています。アドレス切換を行う場合は、リモコンの切り換えと、室内ユニット基板上にあるジャンパー線の切り換えが必要となります。

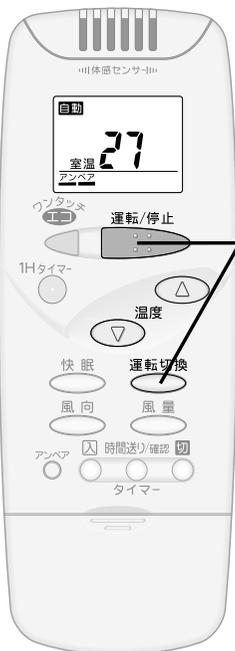
ご注意

アドレス切換が必要な場合は、お買いあげの販売店にご相談ください。
通常はリモコンのツメを折らないでください。

自動運転

エアコンがその部屋の状況に合った運転の種類(暖房・ドライ・冷房)を自動的に選びます。温度・風量・風向きを自動調節して、経済的に運転します。

(18ページ)



1 運転切換 を押し、自動 を選ぶ

運転切換 を1回押すごとに つぎの順で運転の種類が変わります。
 自動 → 暖房 → ドライ → 送風 → 冷房 →



2 運転/停止 を押す

室内ユニットから “ピーピー” と音がします。



室内ユニットの運転ランプが点灯
 暖房運転.....赤色
 ドライ運転...橙色
 冷房運転.....緑色



運転の種類がご希望に合わないときは、次ページのおこのみの運転内容で設定してください。

運転を停止したいとき
 もう一度 運転/停止 を押す

設定温度を変えたいとき

いずれかの 温度 を押す
 室内ユニットから “ピー” と音がします。



温度の変更は、1回押して設定温度表示にしてから、つづけて押すごとに1 ずつ変化し、標準温度から±4 の範囲で変更できます。

(なお、変更してから3秒後に室温表示にもどりますが、変更温度は運転停止後も記憶されています。)

ワンタッチエコと併用した場合、設定温度は固定されます。(11ページ)

風向・風量を変えたいとき

(9ページ)

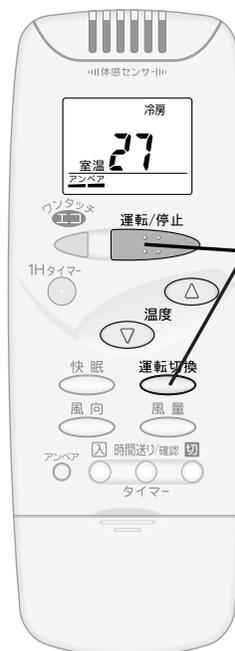
自動運転時の初期設定温度

運転の種類	設定温度(標準)
冷房	27
ドライ	運転開始の温度 (20 ~ 26 の範囲)
暖房	24

暖房 / ドライ / 冷房 / 送風運転

おこのみの運転内容に設定することができます。一度セットすればエアコンが運転内容を記憶し、あとは 運転/停止 を押すだけのカンタン操作です。

(17ページ)



1 運転切換 を押し、暖房・ドライ・冷房・送風のいずれかを選ぶ

運転切換 を1回押すごとに つぎの順で運転の種類が変わります。
 自動 → 暖房 → ドライ → 送風 → 冷房 →



2 運転/停止 を押す

室内ユニットから “ピーピー” と音がします。



室内ユニットの運転ランプが点灯
 暖房運転.....赤色
 ドライ運転...橙色
 冷房運転.....緑色
 送風運転.....緑色



運転を停止したいとき
 もう一度 運転/停止 を押す

設定温度を変えたいとき

いずれかの 温度 を押す
 室内ユニットから “ピー” と音がします。



温度の変更は、1回押して設定温度表示にしてから、つづけて押すごとに1 ずつ変化します。温度の設定は16 から30 までです。

(なお変更後、自動的に室温表示にもどりますが、変更温度は運転停止後も記憶されています。)

ワンタッチエコと併用した場合、設定温度は固定されます。(11ページ)

送風運転では設定温度の変更はできません。

風向・風量を調節したいとき

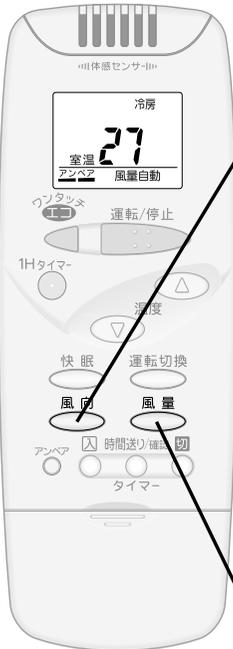
(9ページ)

健康サインについて

設定温度を上げすぎたり下げすぎた場合、室内ユニットから “ピーピー” と音が鳴り、適切でないことをお知らせします。

風向調節 / 風量調節

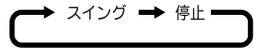
冷氣・暖気のかたよりを調節できます。(19ページ)



風向調節

上下の風向きを変えたいとき

運転中に**風向**を押す フラップ使用範囲(参考) エアコン
室内ユニットから“ピー”と音がし、1回押すごとにつきのように切り換わり、それぞれの運転時使用範囲内で作動します。

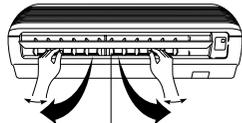


スイング : 上下に連続的に動きます。
停止 : **風向**を押したときの位置でフラップが止まります。
風向設定は前回の位置を記憶しています。
運転を停止すると、フラップは閉じます。
冷房・ドライの初期設定位置は水平ではなく若干下向きになります。

初期設定にもどすとき
一度**運転切換**を押し、その後もとの運転にもどしてください。

左右の風向きを変えたいとき

吹出口にある左右風向調節羽根を手で左右に調節します。
羽根は左右2分割されていますので、両端から3番目の羽根をそれぞれ持って行ってください。

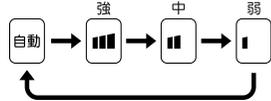


左右風向調節羽根

風量調節

風量を変えたいとき

運転中に**風量**を押す
室内ユニットから“ピー”と音がします。
1回押すごとにつきの順で表示されます。



「自動」は風量が自動的に切り換わります。

ご注意

フラップは、必ずリモコンで操作してください。手で直接操作すると、フラップがリモコンの設定位置とずれる場合があります。正常にもどすには、リモコンでいったん運転を停止させ、フラップが閉じてから再運転をしてください。

左右風向調節羽根を調節する場合は、フラップのスイングを止めてください。手をはさまれるおそれがあります。

入タイマー・切タイマー

12時間の範囲でおこのみの時間に運転を開始または停止できる機能です。(19ページ)



予約のしかた

タイマー予約は、運転中、停止中どちらでもできます。入・切タイマーの同時予約はできません。

入タイマー予約
(快適予約タイマー 19ページ)
設定した時間にご希望の温度に近づけるように、自動的に運転を始めます。

切タイマー予約
設定した時間後に運転を停止します。

入タイマーを押す
予約時間が表示されます。

切タイマーを押す
予約時間が表示されます。



室内ユニットから“ピー”と音がし、自動的に室温表示にもどります。

室内ユニットのタイマーランプが点灯。

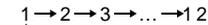


予約時間は、前に設定した予約時間を表示します。

予約時間の設定変更のしかた

タイマー予約をしてから**時間送り/確認**を押して予約したい時間に合わせる

室内ユニットから“ピー”と音がします。
1回押すごとに1時間単位で表示、12時間まで設定できます。



「**時間送り/確認**」または「**時間送り/確認**」の点滅が点灯に変わり、自動的に室温表示にもどります。

設定した時間は次回のタイマー予約時に表示されます。(同じ時間でくりかえし利用するとき、つぎからは時間設定の必要はありません。)

(例) 入タイマーを
3時間後に設定したい場合
時間送り/確認を押して「3」にする



予約時間を確認したいとき

時間送り/確認を押す
残時間表示になり、約15秒後に室温表示にもどります。

予約を取り消したいとき

もう一度**入タイマー**または**切タイマー**を押す

やりなおしたいとき
もう一度設定しなおす

ワンタッチエコ/1Hタイマー運転/快眠運転

ワンタッチエコ

設定温度を固定し運転電流を下げ、地球にやさしい省エネ運転をします。(20ページ)

運転または停止中に **ワンタッチ** を押す
室内ユニットから“ピー”と音がし、運転中には
エコランプが点灯します。



取り消したいとき

ワンタッチ をもう一度押す

ワンタッチエコにすると、下記の項目がつぎのように設定されます。

	設定温度(政府推奨)	風 向	アンペア表示
暖房運転	20	エコ設定前のフラップ位置	— (15A)
冷房運転	28	スイング	— (15A)

設定温度はリモコンに表示されません。

風向の設定はおこのみに変更することができます。

(その内容はワンタッチエコを取り消しても継続します。)

ドライ運転時は、ドライエコ運転時の室温を設定温度とします。(20 ~ 28 の範囲

内) また、風向はエコ設定前のフラップ位置になります。

自動運転時は自動で選択されたモードの設定になります。

送風運転ではエコランプは点灯しますが、機能しません。

1Hタイマー運転

1時間だけ運転しますので、切り忘れの心配が
ありません。(19ページ)

1Hタイマー を押す

室内ユニットから“ピーピー”と音がします。



取り消したいとき

運転/停止 を押す

いったん運転が停止します。再度 **運転/停止** を押
して運転をしておいてください。

快眠運転

おやすみ中も快適な環境にしてくれる機能です。
静かな運転音で室温をコントロールします。

(20ページ)

自動・暖房・ドライ・冷房運転中に **快眠** を
押す

室内ユニットから“ピー”と音がします。



取り消したいとき

快眠 をもう一度押す

アンペア切替 / 応急運転

アンペア切替

電気カーペットや電子レンジなど消費電力の大
きい機器と併用するとき、ブレーカーを切れに
くする機能です。(20ページ)

運転または停止中に **アンペア** を押す

室内ユニットから“ピー”と

音がし、表示が変わります。

アンペア	15A
アンペア	8A



取り消したいとき

アンペア をもう一度押す

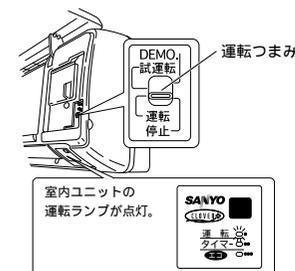
もとの設定にもどります。

応急運転

リモコンがない！乾電池が切れてる！

そんなときはつぎの操作をしてください。

本体の運転つまみを一度「停止」の位置にし
てから、「運転」の位置にもどす



運転の種類は自動運転になります。

(7ページ)

停止したいとき

運転つまみを「停止」の位置にする

リモコン操作にもどすとき

運転つまみを「運転」の位置にして、リモコンで
操作してください。

お手入れのしかた

日ごろのお手入れが、エアコンを長持ちさせるヒケツです。こまめなお手入れを心がけましょう。

お手入れの前に (掃除を業者に依頼するときは、お買いあげの販売店にご相談ください。)

エアコンを掃除するときは必ず止める

掃除するときは必ず運転を停止にし、電源プラグも抜いてください。このとき、ファンの停止を確認してください。内部でファンが高速回転しているため、ケガの原因になることがあります。



エアコンは直接水洗いをしない

エアコンを水洗いしないでください。故障・感電・火災の原因になることがあります。



シンナー・ベンジン・アルコール・磨き粉・40 以上のお湯は、使用しない

変形・変色の原因になります。室内ユニット・リモコンには、絶対に水をかけないでください。(故障や感電のおそれがあります。)



シーズン前の点検(再び使い始めるとき)

エアフィルターを掃除してから取り付けます。(掃除のしかた 14ページ)



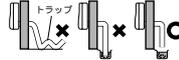
空気清浄フィルター(ご使用の場合)は、汚れ具合を点検してください。室内・室外ユニットの吹出口や吸込口が、ほかのものでふさがれていないことを確認してください。

電源プラグとコンセントの間にホコリや汚れなどがある場合は、掃除をしてから電源プラグを差し込みます。

アース線がはずれていないことを確認してください。

据付台は、腐ったりさびたりしていないことを確認してください。

ドレンホースにつまりやトラップのないこと、ドレンホースの口がバケツや排水溝の水面にもぐっていないことを確認してください。



シーズン後(長期間使わないとき)

暖房運転または送風運転をして、カビが生えないよう機械内部を乾燥させます。

運転を停止し、電源プラグを抜いてください。

エアフィルターを掃除し、空気清浄フィルター(ご使用の場合)の汚れ具合を点検します。

リモコンの乾電池を取り出します。

本体・リモコンのお手入れ

柔らかい布でからぶきします。



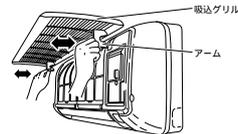
汚れがひどい場合は、布を40 以下のぬるま湯か水にひたし、よくしぼってからふいてください。リモコンはボタン類のすきまから水などが入らないようご注意ください。吸込グリルは、取りはずして水洗いすることができます。

吸込グリルを水洗いするには、柔らかいスポンジのようなもので軽く洗い、水気を十分ふき取ってください。汚れがひどい場合は、中性洗剤を使用してください。その後よく水洗いしてから、水気を十分ふき取ってください。

エアコン用洗浄スプレー(洗浄剤)のご使用について (17ページ)

吸込グリルの取りはずし・取り付けかた

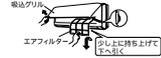
吸込グリルを全開にした状態で、両手でアームを持って手前に引くと取りはずせます。取り付けは、吸込グリルをほぼ水平にして、アームの軸を本体のくぼみに突き当たるまで押し込み、はめ込みます。



不安定な踏み台などはご使用にならないでください。

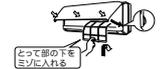
エアフィルターのお掃除(2週間に1回がおすすめです)

1 吸込グリルを開けて、エアフィルターを取り出す。吸込グリルの両端を持って吸込グリルを手前に引き上げてから、エアフィルターははずします。



2 掃除機をかけてから水洗いをする。水洗いした後は、日陰でよく乾かしてください。

3 「前面」と表示してあるほうを手前にしてエアフィルターを取り付け、吸込グリルの両端を持って吸込グリルを開きながら、矢印部分()を押して吸込グリルを固定します。

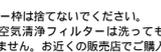


空気清浄フィルター(別売品)の取り付けおよび交換(交換は3ヵ月ごとがおすすめです)

1 吸込グリルを開けて、エアフィルターと空気清浄フィルターを取り出します。(エアコン設置後の取り付け時は、エアフィルターを取り出します。)

2 フィルター枠から汚れた空気清浄フィルターを取り出し、新しいフィルターと交換します。

3 空気清浄フィルターとエアフィルターを取り付け、吸込グリルを閉じます。



フィルター枠は捨てないでください。汚れた空気清浄フィルターは洗っても再使用できません。お近くの販売店でご購入ください。(形名は22ページの別売品を参照)使用済みの空気清浄フィルターは、燃えるゴミとして処理してください。

エアコンを上手に使うコツ

窓にはブラインドやカーテンを

夏の日差しや冬の寒さを上手に防いで、冷暖房効果をアップ。ブラインドで約15%、カーテンでは約50%、日射量を減らすことができます。



快適な冷房(暖房)温度で効率よく省エネを。冷房時、室温と室外の温度差は約5 以内が最適です。設定温度を1 上げると(暖房時は2 下げると)約10%も電気代が節約できます。

エアフィルターはまめにお掃除を

エアフィルターが汚れると冷暖房効果が落ち、電気代が約6%ムダになります。また、異常音が発生したり、吹出口に塵が付くことがあります。2週間に1回の掃除をお忘れなく。



上手に活用 タイマー運転

タイマーを上手に使えば、電気代も節約できます。



故障かな?

修理を依頼される前に、もう一度確かめてみてください。つぎのようなことなら故障ではありません。

すぐに運転しない	電源を入れた直後や再運転時、また運転中に(運転切換)を押すと、室外ユニットは約3分間運転しません。これはエアコンの故障を防ぐためです。
すぐに風が出ない	冷房・ドライ運転開始時はニオイカット機能がはたらくためです。(風量自動のとき)暖房運転開始時は冷風防止機能がはたらくためです。(17ページ)
音がする	水の流れるような音 エアコン内部の冷媒ガスが流れる音です。(シュー、チョロチョロ、ゴボゴボなど)
	ピシッという音 エアコン内部のスイッチ作動音、あるいは温度変化によって樹脂部品などが伸縮するときの音です。または、暖房運転を停止したときの熱交換器からの音です。
	プシューという音 霜取装置がはたらいたとき発生する音です。
いやなおいがする	壁やじゅうたん、家具、衣類にしみこんでいるにおいがエアコン内部に付着し、運転中に強くにおうことがありますので、定期的な点検整備をおすすめします。点検整備は販売店にご相談ください。
室外ユニットから水・湯気が出る	暖房時、室外ユニットに付着した水および霜取運転で発生する湯気やけた水が出るためです。冷房時、バルブや配管が冷やされ露が付着し、滴下することがあります。
風量が切りかわらない	ドライ運転時や暖房運転開始時には風量は切りかわりません。運転中に(運転切換)を押すと約3分間は微風運転となり、その後設定した風量になります。

故障かな?(つづき)

こんなときは再度ご確認ください。

運転しない

運転ではありませんか?
エアコンは停止したままです。通電後にあらためて運転操作をしないでおください。
電源プラグがコンセントから抜けていませんか?
ブレーカーまたはヒューズが切れていませんか?
リモコンの乾電池が切れていませんか?
リモコンの電池の+・- が逆になっていませんか?
リモコンの(Uセット)は押し了吗?
本体操作部の運転つまみが、運転以外の位置になっていませんか?

よく暖まらない よく冷えない

設定温度が高かったり(冷房時)低く(暖房時)なっていませんか?
リモコンの信号は届いていますか?(6ページ)
窓や戸が開いていませんか?
換気扇が回っていませんか?
エアフィルター、空気清浄フィルター(ご使用の場合)は汚れていませんか?
室外ユニットのまわりに障害物はありませんか?

お買いあげの販売店にご連絡ください。

ただちに運転を停止し、電源プラグを抜いてお買いあげの販売店にご連絡ください。

運転音が異常に高くなった。
室内ユニットから水が漏れる。
架台や吊り下げなどの取付部品が腐食したりゆるんでいる。
電源コードやプラグが異常に熱い。
こげくさいにおいがする。
ブレーカーやヒューズがたびたび切れる。
運転ランプが約0.5秒ごとに点滅しているときは、保護装置が作動しています。運転を停止し、電源プラグを抜いてからお買いあげの販売店にご連絡ください。

知っておいていただきたいこと

ヒートポンプ方式エアコンについて

外気の熱を室内にくみ上げて暖房する方式です。外気温度が下がると暖房能力は低下しますが、インバーターのはたらくにより、圧縮機回転数を上げ、その能力の低下を防いでいます。急速に空温を上げる場合や寒冷地など、とくに外気温度が低い場合には、他の暖房機器との併用をおすすめします。お部屋全体を暖める温風循環方式ですので、暖まるまでしばらく時間がかかります。

運転条件

暖房時	外気温度	約21 以下
冷房時	外気温度	約21 以上 43 以下
	部屋温度	約21 以上 32 以下
ドライ時	外気温度	約21 以上 43 以下
	部屋温度	約15 以上 32 以下

上記以外の条件で長時間運転しますと、保護装置がはたらいて運転できないことがあります。つゆどきなど湿度の高いときに運転すると、霧が吹くことがあります。この場合は設定温度を上げてください。また、長時間冷房・ドライ運転すると、エアコンの表面に霧が付き、滴下することがあります。これは、エアコンの能力に対して大き過ぎるお部屋で運転した場合も同様です。このような場合はタオルなどで拭いてください。エアフィルター、空気清浄フィルター（ご使用の場合）が汚れていると水びり、水滴の原因になりますので、ご注意ください。

こんなときは運転を停止して電源プラグを抜く

長期間使わないとき
落雷のおそれがあるとき
電気回路の焼損を防ぐためにも、雷が鳴りだしたら早めに停止し、電源プラグを抜いてください。
お手入れのとき
故障と思われるとき

冷房・ドライ運転時のニオイカット機能について

冷房・ドライ運転の風量自動で運転開始時に約40秒間、室内ファンの運転を遅らせます。また、フラップはスイングしません。これは、エアコンに付着しているにおいが、風とともに出てくるのを軽減するためです。

暖房時の霜取機能について

室外ユニットに霜が付くと暖房能力が低下するので、自動的に霜取機能がはたらき（約2～12分間）、運転ランプが点灯したまま室内ファンが止まります。霜取りが終了すると、再度運転を開始します。霜取中に運転を停止した場合、霜取運転は継続します。霜取運転終了後、自動的に運転を停止します。

暖房時の高負荷防止について

温度条件や、エアフィルター・空気清浄フィルター（ご使用の場合）の目づまり具合によっては、能力をおさえた運転や室外ユニットが停止したりすることがあるため、設定温度にならない場合があります。

暖房時の冷風防止機能について

運転開始時、風量は微風運転または停止になります。吹出温度が高くなるにつれて、設定風量になります。

凍結防止機能について

冷房・ドライ運転時、温度条件やエアフィルター・空気清浄フィルター（ご使用の場合）の目づまり具合によっては室内ユニット内部が凍結することがあるため、事前に室内ユニットの送風と室外ユニットの運転を停止させる機能です。

エアコンのクリーニング依頼について

エアコンのクリーニングをご依頼の場合は、必ず三洋電機サービス（株）にご相談ください。当社推奨の洗浄剤以外のものでもクリーニングすると、不具合が生じる場合があります。

エアコン用洗浄スプレー（洗浄剤）のご使用について

市販のエアコン用洗浄スプレー（洗浄剤）をご使用になる場合、洗浄成分により故障の原因になることがあります。（電装部品、樹脂の割れなど）ご使用になるときは、洗浄剤メーカーにお問い合わせください。

エアコンのくわしい説明

この説明書の前の部分では、運転に必要な操作手順を中心に説明しました。それぞれの機能の、よりくわしい説明を以下に解説します。

運転切換について

運転中に **運転切換** を押すと、運転が3分間停止し、その後おここのみの運転を開始します。風量は自動になります。

自動運転では

室内ユニットの室温センサーが、暖房・ドライ・冷房を自動的に選択します。（運転停止してから4時間以内に再運転すると、停止前と同じ設定の運転になります。）運転開始時の室温によって運転の種類と設定温度はつぎようになります。

運転開始時の室温	運転の種類	設定温度	運転ランプ
27 以上	冷房	27	緑
22 - 27 未満	ドライ	運転開始時の室温 (20 - 26 の範囲)	橙
22 未満	暖房	24	赤

温度・風向・風量も自動的に設定されますが、風向および風量をおここのみに応じて変えることもできます。なお風量は切り替わるまでに数秒かかります。

ドライ運転では

室温が設定温度より高い場合は、冷房運転と同じ運転を行い、設定温度に近づいてくるとドライ運転になり、室内ファンは不規則な運転を行います。また、室外ユニットは能力をおさえた運転を継続し、さらに室温が低下すると、運転・停止をくりかえします。室温が約20 未満で室外ユニットが停止した場合には、室内ファンも停止します。また室温が約15 未満では室内ファン、室外ユニットとも停止します。外気温度が低くなったときや狭い部屋などで使用する時、設定温度よりも室温が下がる場合があります。室温が設定温度より低いときでもユニットが運転する場合があります。

ご注意

冷房・ドライ時にエアフィルターや空気清浄フィルター（ご使用の場合）の目づまりで霧がとんだり、凍結防止機能がはたらき場合があります。この場合はエアフィルターを掃除し、空気清浄フィルター（ご使用の場合）を交換してください。

送風運転では

風量が自動の場合には風量は「弱」、フラップは暖房初期設定の位置になります。風向、風量は**風向** **風量** を押して変更できます。冬期などで他の暖房器具をご使用の場合は、お部屋の空気の循環を行いますので室温のムラが少なくなります。空気清浄フィルター（ご使用の場合）を取り付けると空気中のチリやホコリを取り除き、たばこの煙やにおいを軽減します。

エアコンのくわしい説明（つづき）

風向・風量調節について

暖房運転開始時、吹出温度が高くなるまでフラップは冷房・ドライ初期設定の位置になります。この間はリモコンで操作しても、フラップは動きません。吹出温度が高くなると暖房運転時使用範囲になります。**運転切換** を押すと風量は自動に、風向は初期設定になります。

ご注意

暖房運転開始時、冷風防止機能がはたらいている場合や、ドライ運転時に室内ファンが不規則な運転をしているときは、風量の変更はできません。冷房・ドライ運転時、つゆどきなどの湿度の高いときに左右風向調節羽根を大きく左右に曲げて使用すると吹出口付近に霧が付着したり、滴下することがあります。左右風向調節羽根をまっすぐの位置にしてください。

タイマーについて

タイマー予約は、タイマー運転後には取り消されますので、そのつどセットしなおしてください。タイマー予約中は、停止中でも風向・風量・設定温度の変更が可能です。入タイマー予約中に運転を停止しても、予約を取り消さない限り、設定時間になると運転を開始します。切り忘れ防止として、入タイマー開始後、25時間以上リモコン操作がない場合には運転を停止します。

快適予約運転について

入タイマー時間にご希望の温度に近づけるよう、セット時間前（最大60分前）から運転し、風量は「弱」で運転します。お部屋の大きさや状態によって、設定時間までにおここの温度にならないことがあります。

1Hタイマー運転について

1Hタイマー で運転している途中、もう一度 **1Hタイマー** を押すと、押した時点から1時間後に運転を停止します。切タイマー中に **1Hタイマー** を押すと、1時間後に運転を停止し、切タイマーは取り消されます。入タイマー中に **1Hタイマー** を押した場合でも設定時間後に入タイマーがはたらきます。

ご注意

1Hタイマー運転と切タイマーは、後押し優先になります。

ワンタッチエコについて

ワンタッチエコは環境保護と省エネを考慮して、設定温度を冷房は28、暖房は20の政府推奨の温度にします。能力を抑えた経済的な運転を行います。ご希望に合わない場合は、通常の運転にもどしてください。ワンタッチエコは1Hタイマー・快眠運転などすべての運転に併用でき、エコの設定が優先されます。（ただし快眠運転と併用時、仕様が重なるときは、快眠運転が優先します。）ワンタッチエコ中は温度の変更とアンペア切換はできません。

快眠運転について

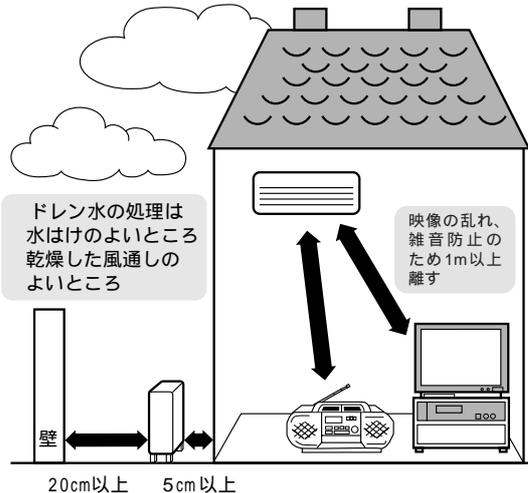
室内外ユニットの風量を自動的に下げます。1時間後の設定温度を冷房・ドライ時は1 高く暖房時は3（2時間後さらに4）低くします。

アンペア切換について

消費電力の大きい機器と併用する場合は **アンペア** を押すと電気容量に余裕ができて、ブレーカーを切れにくくすることができます。最大運転電流を下げ、能力をおさえた経済的な運転を行います。夏の昼間や冬の夜間など、冷暖房能力が不足し、お部屋の温度が設定温度にならない場合には、**アンペア** を押し、通常運転にしてください。

設置について

設置場所



電気工事

専門の技術が必要となりますので、お買いあげの販売店にご相談ください。

据付工事説明書に基づいて工事をしてください。電源は定格電圧で、エアコン専用の回路をご使用ください。コンセントの工事が必要な場合は、本体のプラグに合わせて工事をしてください。設置場所によっては、漏電ブレーカーの取り付けが必要となります。

アース工事は室内または室外ユニットどちらか一方で必ず行ってください。とくにインバーターエアコンは、高周波による帯電やノイズを逃がすためにも、アースが必要です。アースをとらないと電気を感じることがあります。なお、他の機器のアースとは2m以上離し、併用はしないでください。

コンセントは新しいものを使用してください。古いと電氣的接触が不十分で思わぬ事故になることがあります。

電源コードは途中で接続したり、延長コードの使用やタコ足配線をしないでください。

こんな場所は避けてください。

- 高周波ノイズを発生する機器のあるところ
- 水や油の蒸気にさらされるところ
- 可燃性ガスの漏れるおそれのあるところ
- 海浜地区など、塩分の多いところ
- 温泉など、硫化ガスの発生するところ
- 吹出風が、動植物などに直接当たるところ
- 室外ユニットが水平に設置できないところ
- 天吊架台をご使用の場合、洗濯物を干すところの上

設置にあたっては電波障害へのご配慮を！

室外ユニットは、TV、ラジオなどから3m以上離してください。

電波の弱い地域において、テレビ用の増幅器を使用しているとき、まれにテレビにノイズが入ることがあります。この場合は増幅器の位置を変えてみてください。

設置にあたっては騒音にもご配慮を！

エアコンの重量にも十分耐え、騒音や振動が増大しないようなところ、室外ユニットの吹出口からの風や騒音が隣家の迷惑にならないようなところをお選びください。

吹出口近くにものを置くと、機能低下や騒音の原因になります。

移転について

転居・増築などでエアコンを取りはずしたり、再び設置する場合は、専門の技術（ポンプダウンやエアパージなど）が必要となります。移転の際には、必ずお買いあげの販売店にご相談ください。他社のエアコンを弊社のものに変えるときは、配管・冷凍機油はそのまま使用しないでください。また、古い配管も使用しないでください。転居の場合、50Hz・60Hz共用ですので、そのままご使用になれます。

保守

1. 室内ユニット、リモコンアドレスの変更方法

リモコン信号が混信して不具合が生じた場合、室内ユニットA基板ジャンパー線のカットを行いリモコンのアドレスを切替えてください。

アドレス変更方法

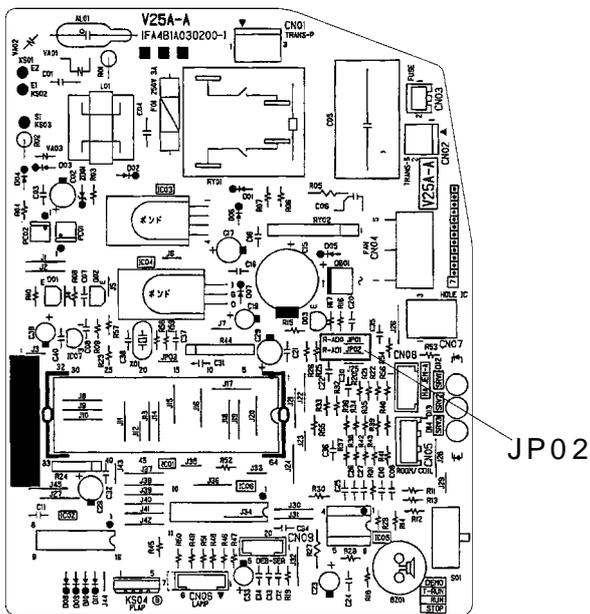
室内ユニット基板上的ジャンパー線 (JP02) をカットします。

リモコンのアドレススイッチをBに切替えます。

電池を挿入後リモコンのリセットボタンを押します。

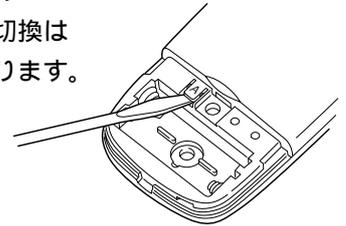
<注意> リモコンのアドレススイッチは一度変更すると元に戻りません。

室内側コントロール基板



アドレス切替方法

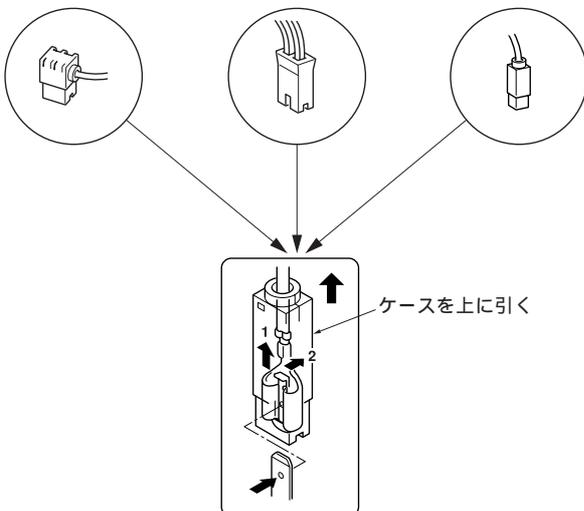
リモコンの
アドレス切替は
ツメを折ります。



ツメを折るとBに
切り換わります。



2. 室外機ポジティブ端子のはずしかた、接続のしかた



ケースを上へ引くと1、2の
順でロックが解除されます。

左記イラストの3種類の端子が接続されています。
構造は同じです。

はずしかた

端子の樹脂とケースを押さえ引き抜きます。

リード線を引いても内部でロックされているため、はずれません。必ず樹脂ケースを押さえ引き抜いてください。(左図参照)

また、樹脂ケースがないものは、ロック部を2の方向に押しながら引き抜いて下さい。

接続

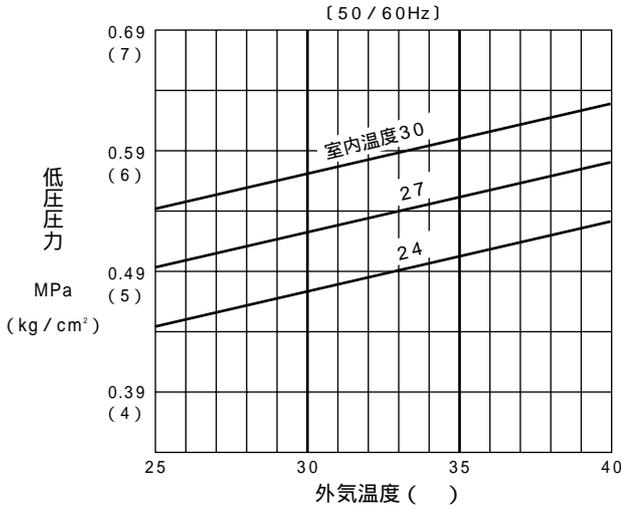
接続は、端子の樹脂ケースを押さえおし込みます。このときカチッと音がすることを確認してください。内部でロックがかかります。

特性

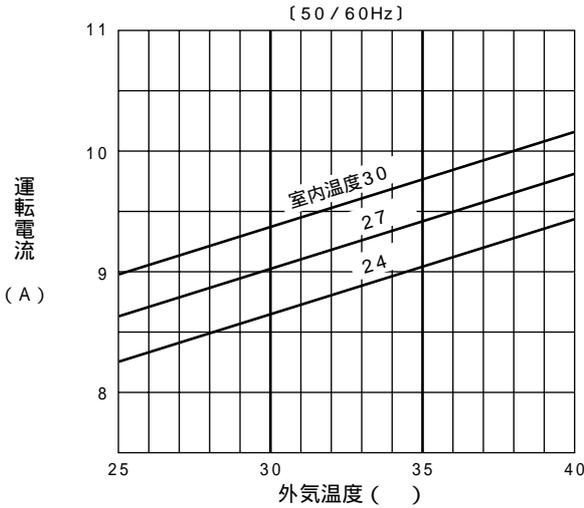
1. SAP-GK22C + CGK22C

冷房特性

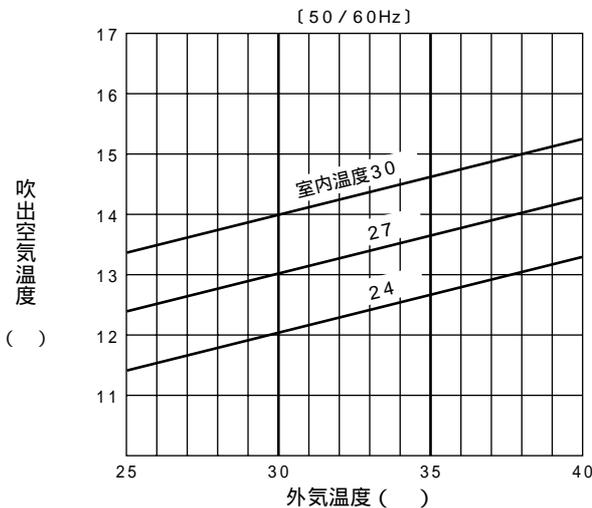
外気温度 - 室内温度に対する低圧圧力特性
(室内相対湿度: 46%、室内風速: 強風)



外気温度 - 室内温度に対する運転電流特性
(室内相対湿度: 46%、室内風速: 強風)

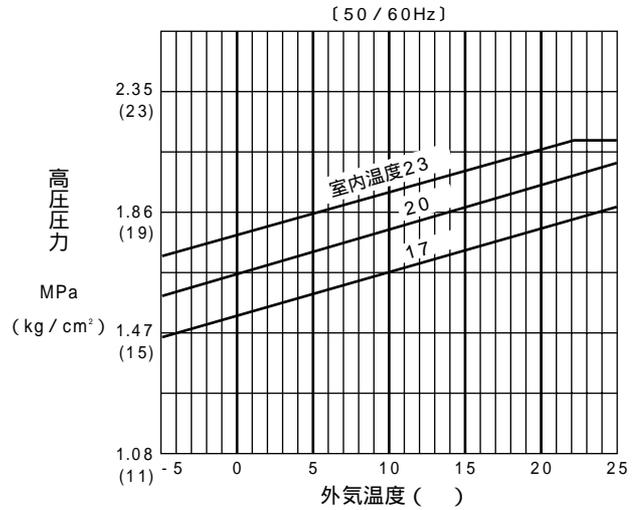


外気温度 - 室内温度に対する室内吹出空気温度特性 (室内相対湿度: 46%、室内風速: 強風)

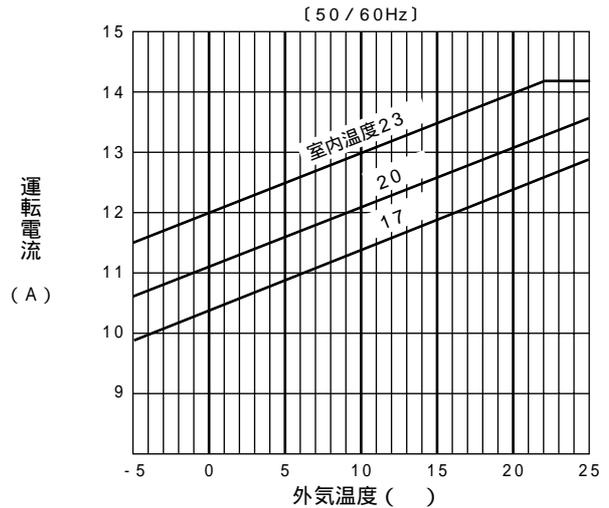


暖房特性

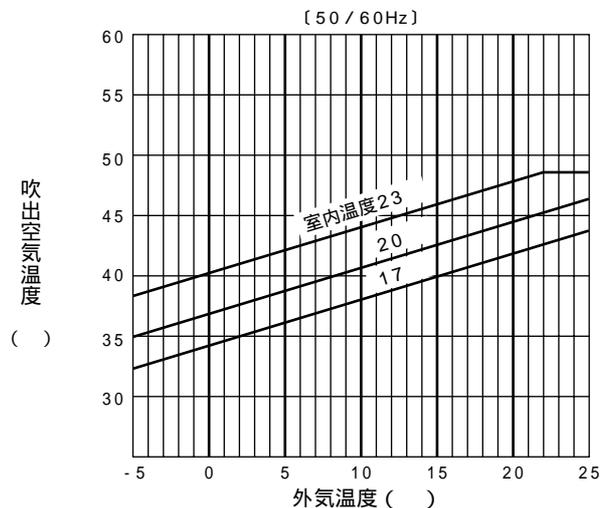
外気温度 - 室内温度に対する高圧圧力特性
(室外相対湿度: 85%、室内風速: 強風)



外気温度 - 室内温度に対する運転電流特性
(室外相対湿度: 85%、室内風速: 強風)



外気温度 - 室内温度に対する室内吹出空気温度特性 (室外相対湿度: 85%、室内風速: 強風)

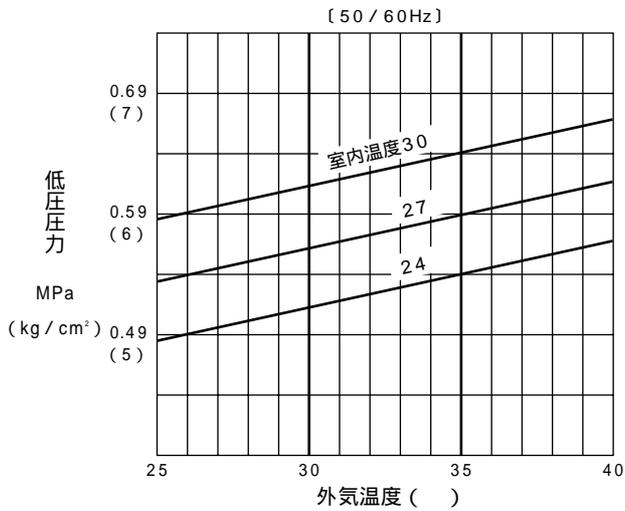


注) 各特性は試運転にして調べます。電気特性は室内、室外の総合値を示します。

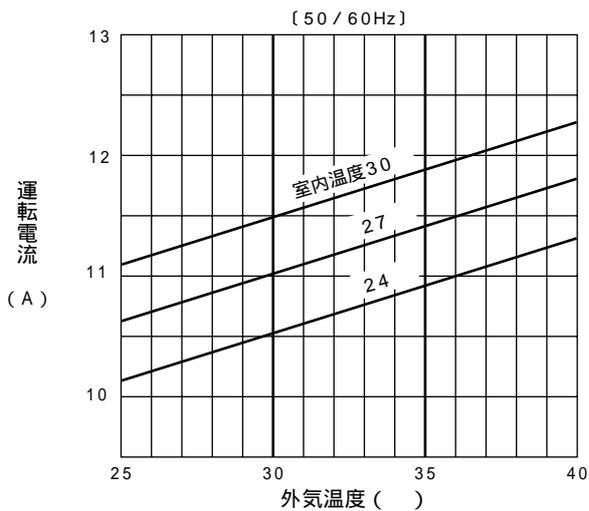
2. SAP-GK25C + CGK25C

冷房特性

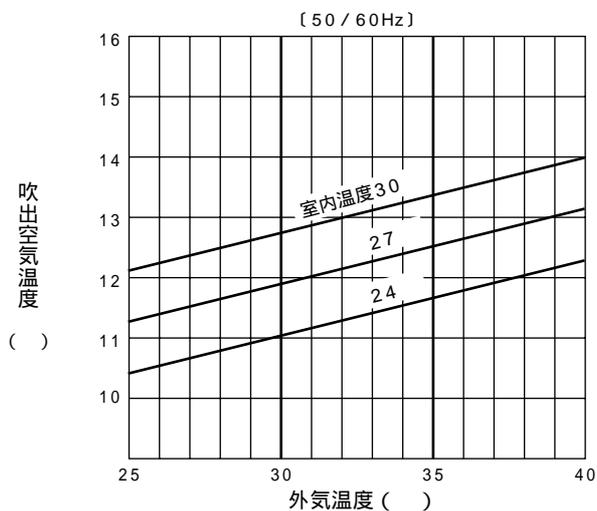
外気温度 - 室内温度に対する低圧圧力特性
(室内相対湿度: 46%、室内風速: 強風)



外気温度 - 室内温度に対する運転電流特性
(室内相対湿度: 46%、室内風速: 強風)

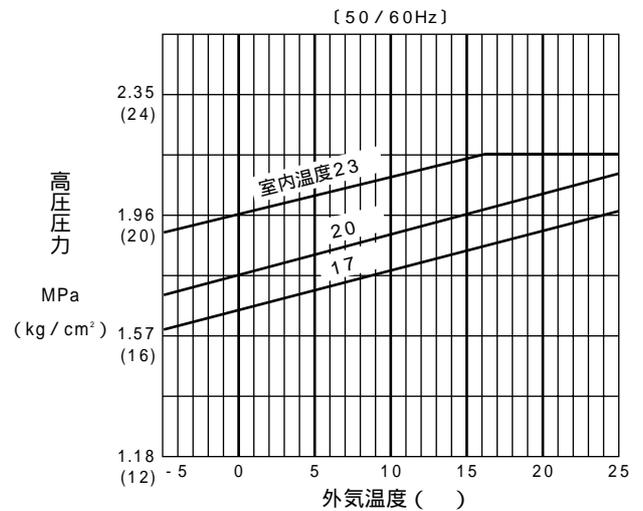


外気温度 - 室内温度に対する室内吹出空気温度特性 (室内相対湿度: 46%、室内風速: 強風)

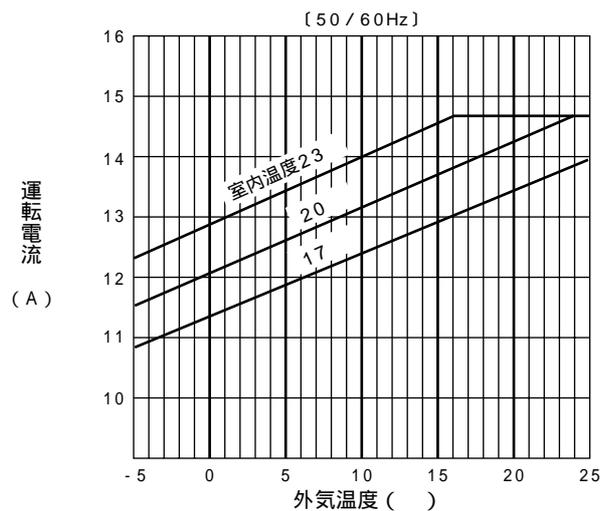


暖房特性

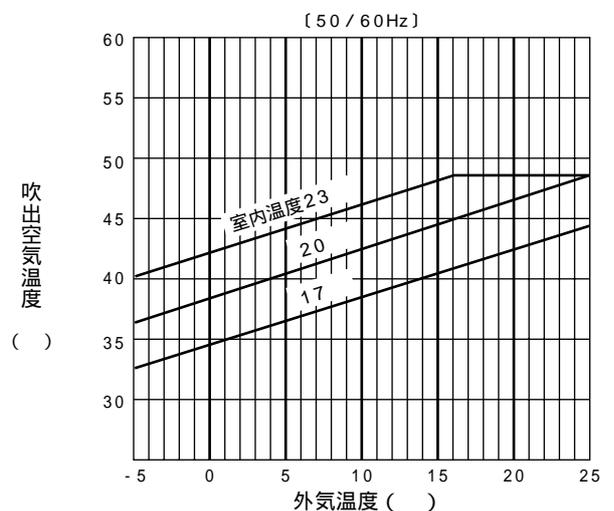
外気温度 - 室内温度に対する高圧圧力特性
(室外相対湿度: 85%、室内風速: 強風)



外気温度 - 室内温度に対する運転電流特性
(室外相対湿度: 85%、室内風速: 強風)



外気温度 - 室内温度に対する室内吹出空気温度特性 (室外相対湿度: 85%、室内風速: 強風)



注) 各特性は試運転にして調べます。電気特性は室内、室外の総合値を示します。

機能説明

1. 運転機能

本体操作部の機能

- 停止** : ・リモコンがない場合の停止に使用します。
(自己診断)
・サービス点検を行う場合に使用します。
- 運転** : ・通常運転の場合...リモコンにより運転を行います。
・応急運転の場合...リモコンがない場合に停止の位置から運転の位置に合わせると、自動運転を開始します。
- 試運転** : ・運転特性の確認の時に使用します。
・ポンプダウンの時に使用します。
(定格周波数運転をします。この時本体ランプは点滅し、リモコン信号は受けつけません。)
- DEMO** : ・店頭展示用の機能です。通常は使用しないでください。
・サービス時に使用します。

自動運転

- ・室内外ユニットの温度センサが、暖房・ドライ・冷房を自動的に選択します。(運転停止してから4時間以内に再運転すると、停止前と同じ運転になります。)

運転開始時の室温	運転の種類	設定温度(標準)
27 以上	冷房	27
22~27 未満	ドライ	運転開始時の温度 (20~26 の範囲)
22 未満	暖房	24

ランプ色

運転ランプ

- 暖房運転.....(赤)
ドライ運転.....(橙)
冷房運転.....(緑)
送風運転.....(緑)
タイマーランプ.....(緑)
エコランプ.....(緑)

アンペア切換

最大電流値制限を下げて消費電力、能力を押さえた運転を行います。

SAP-GK22C	15A 8A
SAP-GK25C	15A 8A

入タイマー運転

- ・入タイマー時間になると運転を開始します。
- ・入タイマーは停止中に予約・取消ができます。
予約すると、本体のタイマーランプが点灯します。

切タイマー運転

- ・切タイマー時間になると運転を停止します。
- ・切タイマーは停止中に予約・取消ができます。
予約すると、本体のタイマーランプが点灯します。

タイマーバックアップ

- ・入切時間になっても、リモコンからのタイムアップ信号を室内ユニットが受信できなかったときは、約15分以内に室内ユニットのバックアップタイマーによるタイムアップをします。

HA運転モードについて(JEM-A)

- ・HAで運転を開始した場合は、自動運転モードになります。
- ・運転中にリモコンによって運転モードを変更した場合は、変更された運転モードを次回運転開始時にも継続します。
HA端子の1-2間は、運転、停止用入力ピンでショートとオープンで1動作になります。

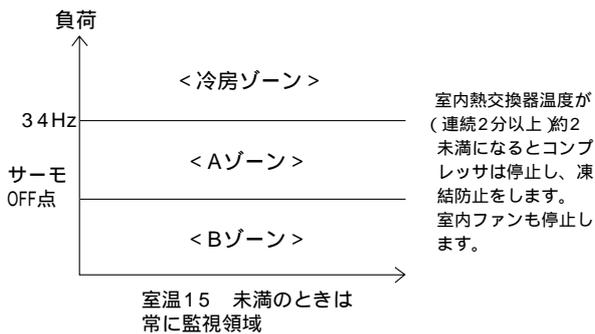
周波数制御（コンプレッサ）

自動周波数制御

自動運転中はそのときどきのお部屋の状況に応じて室温・風量・風向を調節し、お部屋を快適に保つように運転します。

<ドライ運転>

- ・ドライは下図のような運転になります。
- ・室内温度15 未満になった場合は監視運転となります。
- ・監視運転領域に入るとエアコンは運転ランプの点灯だけになります。



<ドライA>

コンプレッサは定格より低い運転周波数で連続運転します。コンプレッサ運転中は室内ファンはリズム送風をします。

<ドライB>

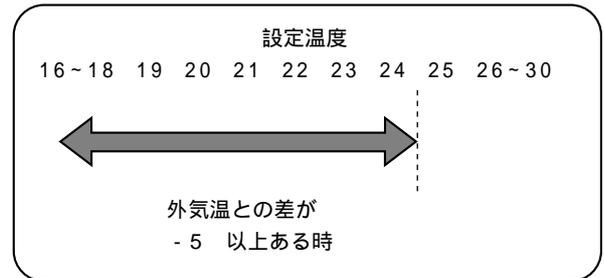
コンプレッサは低い運転周波数で3分ON、6分OFFの間欠運転をします。コンプレッサが運転中、室内ファンはリズム送風をします。コンプレッサがOFFで室温が約20 以下の場合、室内ファンもOFFします。

健康サインについて

- ・おこのみ運転時に設定する温度が下記の時に室内ユニットから“ピーピーピー”と音が鳴り設定温度が適切でないことをお知らせします。

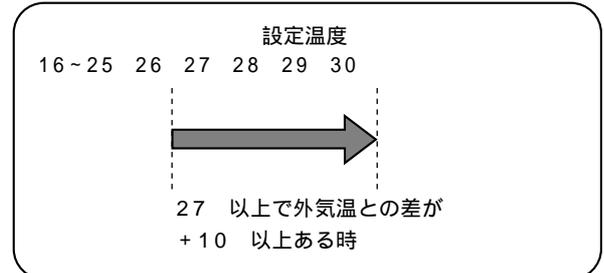
冷房／ドライ運転時

設定温度が24 以下で、かつ外気温との差が - 5 以上ある設定温度に設定した時。



暖房運転時

設定温度を27 以上でかつ外気温との差が + 10 以上ある時。



- 注意) ・上記内容は設定温度変更時のみに音から鳴ります。
・自動運転時、おやすみ運転時には動作しません。

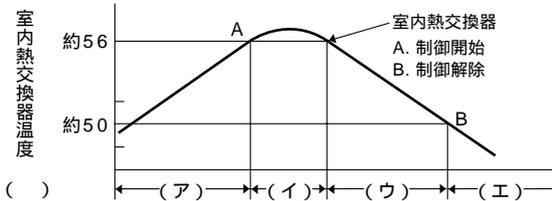
ワンタッチエコについて

- ・ワンタッチエコは環境保護と省エネを考慮して、設定温度を冷房は28 、暖房は20 の政府推奨の設定温度にします。能力を抑えた経済的な運転を行いますが、ご希望に合わない場合は、通常の運転にもどしてください。
- ・ワンタッチエコは1Hタイマー・快眠運転などすべての運転に併用でき、エコの設定が優先されます。（ただし快眠運転と併用時、仕様が重なるときは、快眠運転が優先します。）
- ・ワンタッチエコ中は温度の変更とアンペア切換はできません。

2. 保護機能

暖房時の高負荷制御

暖房運転時において、室内熱交換器温度によって、保護装置が作動する前に、周波数を制御しコンプレッサの負荷を軽減します。



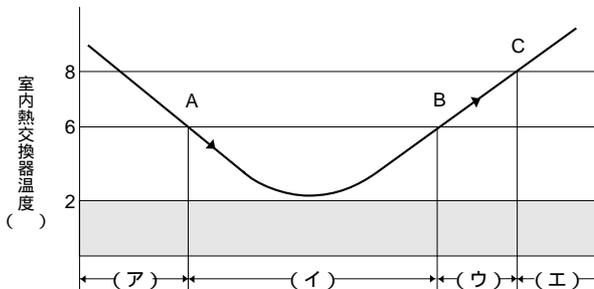
- (ア) 領域...能力自動制御に従う。
 (イ) A点を超えると運転周波数をある割合で低下します。
 (ウ) 領域...周波数の上昇を禁止します。
 (エ) B点以下になると、高負荷制御が解除され、(ア)領域と同じになります。

凍結防止

冷房またはドライ運転中、室内熱交換器温度が下記の条件を満たした場合、凍結を検出し、運転を停止します。

室内熱交換器温度が6℃未満の場合は凍結防止運転を行います。

凍結防止運転の復帰は、室内熱交換器温度が8℃以上です。

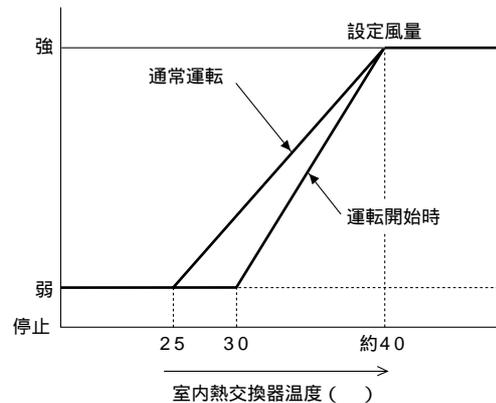


- (ア) 領域...能力自動制御に従う。
 (イ) A点より下がると運転周波数をある割合で低下させます。
 (ウ) 領域...周波数の上昇を禁止します。
 (エ) C点以上になると凍結防止は解除され、(ア)領域と同じになります。

2℃未満(連続2分以上)になると、コンプレッサは停止します。
 運転中、一旦凍結を検知したら停止するまで、最大周波数をおさえた運転になります。

暖房時の冷風防止

暖房運転、風量は微風または停止になります。
 室内熱交換器温度が高くなるにつれて、設定風量になります。

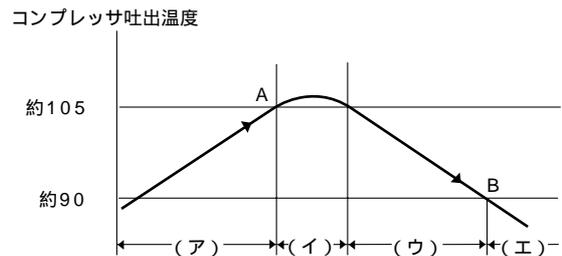


注意

- ・サーモOFF30秒以後は、強制“微風”になります。
- ・通常運転とは、設定温度と室温が近づいたときです。
- ・暖房立上がり時、室内熱交換器温度が約20℃以上になるまで室内ファンは停止しています。

コンプレッサ吐出温度制御

コンプレッサ吐出温度が、一定限度を超えないように周波数を制御します。



- (ア) 領域...能力自動制御に従う。
 (イ) A点より上がると運転周波数をある割合で低下させます。
 (ウ) 領域...周波数の上昇を禁止します。
 (エ) B点以下になると周波数の上昇禁止を解除し、(ア)の領域と同じになります。

ガス欠時などでコンプレッサ吐出温度が約120℃以上になるとコンプレッサは停止します。

除霜検知、復帰

- ・反転除霜

除霜シークエンス

暖房運転

- ・室外ファンON
- ・四方弁OFF

着霜検知

- ・外気温度、室外熱交換器温度、運転時間により着霜検知を行います。



反転除霜運転

- ・コンプレッサ 1分間停止後、コンプレッサON
- ・室外ファン OFF
- ・室内ファン OFF
- ・四方弁 ON

除霜復帰

- ・室外熱交換器温度は14 以上
- ・除霜運転時間は12分間（最長）
2分間停止後コンプレッサON・四方弁OFF・
室外ファンON
- ・冷風防止解除で運転ランプの点滅が点灯になる。

注意

- ・除霜中、運転を停止した場合は、除霜を継続し、終了後停止します。
着霜や外気温度の状態によっては、コンプレッサが停止しないで除霜に入る場合があります。

ピークカット自動コントロール

- ・冷、暖房負荷の増大や、電源電圧の低下等によって、運転電流が増えた場合、自動的に運転周波数を低減、または停止させ、運転電流をコントロールし、電源ブレーカ、またはヒューズが切れるのを防ぎます。
- ・電流増大の要因がなくなれば、再び元の能力に復帰します。

SAP-GK22C. GK25C

(A)

		冷房・ドライ	暖房
ピークカットトリップ		17.0	
Hz down	通常	14.5	14.5
	アンペア	7.5	7.5

注意 ・霜取中は冷房の電流設定値を使用します。

ブレーカーおちナイス

- ・ブレーカーおちナイスにより、コンプレッサ停止、周波数ダウン、周波数上昇禁止、通常を室内機に送信します。
(別売のブレーカーおちナイスの技術資料を参照ください。)